

昨年(2019年)の自然災害被災状況がほぼ判明
被災会員の皆様のご心労を忘れまい

退職公務員新聞

一般財団法人 **日本退職公務員連盟**
〒113-0034 東京都文京区湯島4-12-3
☎03(3822)1216 FAX03(3824)7779
https://nikkoren.net/
E-mail: yushima@nikkoren.info
2月号 毎月25日発行

日本の明日を拓く退公連を目指そう 令和元年度全国事務局長会

令和2年1月17日
(金)東京カールデンパレスで各都道府県退職公務員連盟の事務局長が参加して全国事務局長会が開催された。「日本の明日を拓く退公連を目指そう」と津島会長の挨拶、会務報告の後、鈴木専門員から、最近の社会保障制度に関する講話、3委員会の来年度の活動計画(概略)の説明があった。

その後、令和2年度伝統文化親子教室の募集案内の説明で会を閉じた。

その後、令和2年度が、従来のものに医療・介護が新たに加わった。後期高齢者の窓口負担1割の維持を掲げるが、政府は今後の検討課題にしている。

この事態を前に、やるべきことは①会員に各制度の理解を促す努力②他の年金受給者団体との連携、③国会議員の方々の連絡を密にすることである。

内外に広め、組織の充実・強化を図ることが会員に強く求められている。仲間と活動する中で、健康寿命を伸ばし、豊かな経験と知識を趣味や得意領域の活動を通して、高齢者や子育て支援に活かしていく。

具体的には、組織委員会を拡大して活動を進める都道府県連もあるが、培われた人間関係を総動員し、退公連の実績を強調しながら、勧誘活動を進めた。組織内で情報を共有し、勧誘活動の見え方を大切にする。

「若い頃、年金を心配したことはなかった。今は感謝である。その陰には、先輩方の70年に及ぶ退職公務員の生活を守る懸命な努力があったことを忘れてはならない」ある県連会報の会員の声であった。●日本の社会保障制度、特に年金制度は世代間扶養を前提としていた。現役は受給世代の年金を保険料として拠出するが、現在の保険料が年金給付費の7割に及ぶという●制度の仕組みと現状からすれば、現役世代の負担を高齢者が認識し、社会に対する己の責任と役割を果たすことが求められる●責任と責任を背負う。

「若い頃、年金を心配したことはなかった。今は感謝である。その陰には、先輩方の70年に及ぶ退職公務員の生活を守る懸命な努力があったことを忘れてはならない」ある県連会報の会員の声であった。●日本の社会保障制度、特に年金制度は世代間扶養を前提としていた。現役は受給世代の年金を保険料として拠出するが、現在の保険料が年金給付費の7割に及ぶという●制度の仕組みと現状からすれば、現役世代の負担を高齢者が認識し、社会に対する己の責任と役割を果たすことが求められる●責任と責任を背負う。

令和2年1月17日(金)東京カールデンパレスで各都道府県退職公務員連盟の事務局長が参加して全国事務局長会が開催された。「日本の明日を拓く退公連を目指そう」と津島会長の挨拶、会務報告の後、鈴木専門員から、最近の社会保障制度に関する講話、3委員会の来年度の活動計画(概略)の説明があった。

その後、令和2年度が、従来のものに医療・介護が新たに加わった。後期高齢者の窓口負担1割の維持を掲げるが、政府は今後の検討課題にしている。

この事態を前に、やるべきことは①会員に各制度の理解を促す努力②他の年金受給者団体との連携、③国会議員の方々の連絡を密にすることである。

内外に広め、組織の充実・強化を図ることが会員に強く求められている。仲間と活動する中で、健康寿命を伸ばし、豊かな経験と知識を趣味や得意領域の活動を通して、高齢者や子育て支援に活かしていく。

具体的には、組織委員会を拡大して活動を進める都道府県連もあるが、培われた人間関係を総動員し、退公連の実績を強調しながら、勧誘活動を進めた。組織内で情報を共有し、勧誘活動の見え方を大切にする。

「若い頃、年金を心配したことはなかった。今は感謝である。その陰には、先輩方の70年に及ぶ退職公務員の生活を守る懸命な努力があったことを忘れてはならない」ある県連会報の会員の声であった。●日本の社会保障制度、特に年金制度は世代間扶養を前提としていた。現役は受給世代の年金を保険料として拠出するが、現在の保険料が年金給付費の7割に及ぶという●制度の仕組みと現状からすれば、現役世代の負担を高齢者が認識し、社会に対する己の責任と役割を果たすことが求められる●責任と責任を背負う。

「若い頃、年金を心配したことはなかった。今は感謝である。その陰には、先輩方の70年に及ぶ退職公務員の生活を守る懸命な努力があったことを忘れてはならない」ある県連会報の会員の声であった。●日本の社会保障制度、特に年金制度は世代間扶養を前提としていた。現役は受給世代の年金を保険料として拠出するが、現在の保険料が年金給付費の7割に及ぶという●制度の仕組みと現状からすれば、現役世代の負担を高齢者が認識し、社会に対する己の責任と役割を果たすことが求められる●責任と責任を背負う。

「若い頃、年金を心配したことはなかった。今は感謝である。その陰には、先輩方の70年に及ぶ退職公務員の生活を守る懸命な努力があったことを忘れてはならない」ある県連会報の会員の声であった。●日本の社会保障制度、特に年金制度は世代間扶養を前提としていた。現役は受給世代の年金を保険料として拠出するが、現在の保険料が年金給付費の7割に及ぶという●制度の仕組みと現状からすれば、現役世代の負担を高齢者が認識し、社会に対する己の責任と役割を果たすことが求められる●責任と責任を背負う。

年金を次世代に引き継ごう

—後世が評価する制度にして—

2040年問題
2040年は高齢者の数がピークに達する年である。団塊の世代とその子供の世代も高齢者となり、高齢者全体で約4000万人に達する。新たに現役世代の急減。2015年と比べて1750万人の減少が見込まれる。一方、就職氷河期に遭遇した世代が高齢者となる問題、一人住まいの高齢者世帯が増え、孤立化が進行する。働き手が減る中で、医療・介護等福祉の現場では老老介護や外国人労働者も増える。この状況下で、現在の公的年金制度はどうか。いくつかの側面から概観する。

①公的年金給付費と加入者
給付費は平成21年度から29年度までに、4兆6千億円の増加。公的年金制度加入者は平成21年度に比べ、29年度は14万人の減少ながら、従来のもに医療・介護が新たに加わった。後期高齢者の窓口負担1割の維持を掲げるが、政府は今後の検討課題にしている。

この事態を前に、やるべきことは①会員に各制度の理解を促す努力②他の年金受給者団体との連携、③国会議員の方々の連絡を密にすることである。

内外に広め、組織の充実・強化を図ることが会員に強く求められている。仲間と活動する中で、健康寿命を伸ばし、豊かな経験と知識を趣味や得意領域の活動を通して、高齢者や子育て支援に活かしていく。

具体的には、組織委員会を拡大して活動を進める都道府県連もあるが、培われた人間関係を総動員し、退公連の実績を強調しながら、勧誘活動を進めた。組織内で情報を共有し、勧誘活動の見え方を大切にする。

「若い頃、年金を心配したことはなかった。今は感謝である。その陰には、先輩方の70年に及ぶ退職公務員の生活を守る懸命な努力があったことを忘れてはならない」ある県連会報の会員の声であった。●日本の社会保障制度、特に年金制度は世代間扶養を前提としていた。現役は受給世代の年金を保険料として拠出するが、現在の保険料が年金給付費の7割に及ぶという●制度の仕組みと現状からすれば、現役世代の負担を高齢者が認識し、社会に対する己の責任と役割を果たすことが求められる●責任と責任を背負う。

「若い頃、年金を心配したことはなかった。今は感謝である。その陰には、先輩方の70年に及ぶ退職公務員の生活を守る懸命な努力があったことを忘れてはならない」ある県連会報の会員の声であった。●日本の社会保障制度、特に年金制度は世代間扶養を前提としていた。現役は受給世代の年金を保険料として拠出するが、現在の保険料が年金給付費の7割に及ぶという●制度の仕組みと現状からすれば、現役世代の負担を高齢者が認識し、社会に対する己の責任と役割を果たすことが求められる●責任と責任を背負う。

「若い頃、年金を心配したことはなかった。今は感謝である。その陰には、先輩方の70年に及ぶ退職公務員の生活を守る懸命な努力があったことを忘れてはならない」ある県連会報の会員の声であった。●日本の社会保障制度、特に年金制度は世代間扶養を前提としていた。現役は受給世代の年金を保険料として拠出するが、現在の保険料が年金給付費の7割に及ぶという●制度の仕組みと現状からすれば、現役世代の負担を高齢者が認識し、社会に対する己の責任と役割を果たすことが求められる●責任と責任を背負う。

②現役の保険料負担で給付費の7割を
平成21年度当時は年金給付費の58%が保険料収入で賄われていたが、29年度ではそれが約70%に上昇した。保険料収入の増加は年金財政を安定させるが、現役の負担を忘れてはならない。

この事態を前に、やるべきことは①会員に各制度の理解を促す努力②他の年金受給者団体との連携、③国会議員の方々の連絡を密にすることである。

内外に広め、組織の充実・強化を図ることが会員に強く求められている。仲間と活動する中で、健康寿命を伸ばし、豊かな経験と知識を趣味や得意領域の活動を通して、高齢者や子育て支援に活かしていく。

具体的には、組織委員会を拡大して活動を進める都道府県連もあるが、培われた人間関係を総動員し、退公連の実績を強調しながら、勧誘活動を進めた。組織内で情報を共有し、勧誘活動の見え方を大切にする。

「若い頃、年金を心配したことはなかった。今は感謝である。その陰には、先輩方の70年に及ぶ退職公務員の生活を守る懸命な努力があったことを忘れてはならない」ある県連会報の会員の声であった。●日本の社会保障制度、特に年金制度は世代間扶養を前提としていた。現役は受給世代の年金を保険料として拠出するが、現在の保険料が年金給付費の7割に及ぶという●制度の仕組みと現状からすれば、現役世代の負担を高齢者が認識し、社会に対する己の責任と役割を果たすことが求められる●責任と責任を背負う。

「若い頃、年金を心配したことはなかった。今は感謝である。その陰には、先輩方の70年に及ぶ退職公務員の生活を守る懸命な努力があったことを忘れてはならない」ある県連会報の会員の声であった。●日本の社会保障制度、特に年金制度は世代間扶養を前提としていた。現役は受給世代の年金を保険料として拠出するが、現在の保険料が年金給付費の7割に及ぶという●制度の仕組みと現状からすれば、現役世代の負担を高齢者が認識し、社会に対する己の責任と役割を果たすことが求められる●責任と責任を背負う。

「若い頃、年金を心配したことはなかった。今は感謝である。その陰には、先輩方の70年に及ぶ退職公務員の生活を守る懸命な努力があったことを忘れてはならない」ある県連会報の会員の声であった。●日本の社会保障制度、特に年金制度は世代間扶養を前提としていた。現役は受給世代の年金を保険料として拠出するが、現在の保険料が年金給付費の7割に及ぶという●制度の仕組みと現状からすれば、現役世代の負担を高齢者が認識し、社会に対する己の責任と役割を果たすことが求められる●責任と責任を背負う。

この事態を前に、やるべきことは①会員に各制度の理解を促す努力②他の年金受給者団体との連携、③国会議員の方々の連絡を密にすることである。

内外に広め、組織の充実・強化を図ることが会員に強く求められている。仲間と活動する中で、健康寿命を伸ばし、豊かな経験と知識を趣味や得意領域の活動を通して、高齢者や子育て支援に活かしていく。

具体的には、組織委員会を拡大して活動を進める都道府県連もあるが、培われた人間関係を総動員し、退公連の実績を強調しながら、勧誘活動を進めた。組織内で情報を共有し、勧誘活動の見え方を大切にする。

「若い頃、年金を心配したことはなかった。今は感謝である。その陰には、先輩方の70年に及ぶ退職公務員の生活を守る懸命な努力があったことを忘れてはならない」ある県連会報の会員の声であった。●日本の社会保障制度、特に年金制度は世代間扶養を前提としていた。現役は受給世代の年金を保険料として拠出するが、現在の保険料が年金給付費の7割に及ぶという●制度の仕組みと現状からすれば、現役世代の負担を高齢者が認識し、社会に対する己の責任と役割を果たすことが求められる●責任と責任を背負う。

「若い頃、年金を心配したことはなかった。今は感謝である。その陰には、先輩方の70年に及ぶ退職公務員の生活を守る懸命な努力があったことを忘れてはならない」ある県連会報の会員の声であった。●日本の社会保障制度、特に年金制度は世代間扶養を前提としていた。現役は受給世代の年金を保険料として拠出するが、現在の保険料が年金給付費の7割に及ぶという●制度の仕組みと現状からすれば、現役世代の負担を高齢者が認識し、社会に対する己の責任と役割を果たすことが求められる●責任と責任を背負う。

「若い頃、年金を心配したことはなかった。今は感謝である。その陰には、先輩方の70年に及ぶ退職公務員の生活を守る懸命な努力があったことを忘れてはならない」ある県連会報の会員の声であった。●日本の社会保障制度、特に年金制度は世代間扶養を前提としていた。現役は受給世代の年金を保険料として拠出するが、現在の保険料が年金給付費の7割に及ぶという●制度の仕組みと現状からすれば、現役世代の負担を高齢者が認識し、社会に対する己の責任と役割を果たすことが求められる●責任と責任を背負う。

「若い頃、年金を心配したことはなかった。今は感謝である。その陰には、先輩方の70年に及ぶ退職公務員の生活を守る懸命な努力があったことを忘れてはならない」ある県連会報の会員の声であった。●日本の社会保障制度、特に年金制度は世代間扶養を前提としていた。現役は受給世代の年金を保険料として拠出するが、現在の保険料が年金給付費の7割に及ぶという●制度の仕組みと現状からすれば、現役世代の負担を高齢者が認識し、社会に対する己の責任と役割を果たすことが求められる●責任と責任を背負う。



年金の説明をする鈴木理事・専門員

あなたの脳年齢は何歳ですか?
脳内核酸
核酸 DHA-EPA イチヨウ葉素 ビタミンB12
0120-04-9898
1197-0822 東京都あきる野市小川東1-22-5
毎日元気 愛・発・送・センター

脳内核酸
1瓶31日分目安(240mg×248粒)
6,500円 送料別添750円(税別)
※中国産の原料は一切使用していません

脳内核酸
2か月分 5,850円(送料別) ※送料別
1か月分 2,925円(送料別) ※送料別
※送料別は送料別です。送料別は送料別です。

※送料別は送料別です。送料別は送料別です。

核酸成分を服用したモニターの脳年齢の推移

脳年齢	服用前	服用1か月後	服用3か月後
65歳	61歳	58歳	58歳
60歳	58歳	55歳	55歳
55歳	55歳	52歳	52歳
50歳	50歳	47歳	47歳
45歳	45歳	42歳	42歳
40歳	40歳	37歳	37歳
35歳	35歳	32歳	32歳
30歳	30歳	28歳	28歳
25歳	25歳	25歳	25歳

※平成16年9月から平成16年12月の3か月間、脳年齢計アムザット(ラムダ打点法)により測定(自社調べ)
※あくまでも個人のデータですので、個人差があります。

物忘れが増えたら
要注意!!

成分が核酸。核酸が主成分の健康食品を摂取したモニターの脳年齢を調べてみたところ、八七五〇の被験者の脳年齢が若返ったという。

早速、山岡好子さん(82歳)に話を伺った。「何を取りにきたのか?どこに置いたのか?急に物忘れが増えてきたんです。物忘れが進行してしまっただけで、近所のおばあちゃんを間違えて見ているので、次は私の番かもしれない」と、不安になったという。そんな時に出合ったのが脳内核酸。「しばらくすると頭の中の霧がスーッと晴れて、気持ちもスッキリ買い物に行っても、計算もパパッとできるようになりました」

山岡好子さん(82歳)
東京都在住

